

# 東横線地下化跡地 散歩道づくり通信

2002.11.16 編集・発行 / 横浜市都市計画局企画調査課



## 市民参加で東横線地下化跡地の整備計画づくりがスタート

10月29日夜7時より、神奈川区役所の会議室において「第1回東横線地下化跡地整備検討会」を開催いたしました。予定を大幅に上回る多数のご応募をいただき、沿線の町内会・商店街の代表の方を含め68人でスタートいたしました。

最初に、みなとみらい21線の整備に伴い、東横線の東白楽駅から横浜駅までの区間が地下化されるという事業のあらましなどの説明をいたしました。

次に、“地下化跡地を活用し、プロムナード等として整備する”という方向を示した提言書を紹介いたしました。これは、平成9年に実施された「子どもワークショップ」や、数回にわたって開かれた地元説明会における市民の意見を基に、地域の代表や学識経験者で構成される懇談会でとりまとめられたものです。

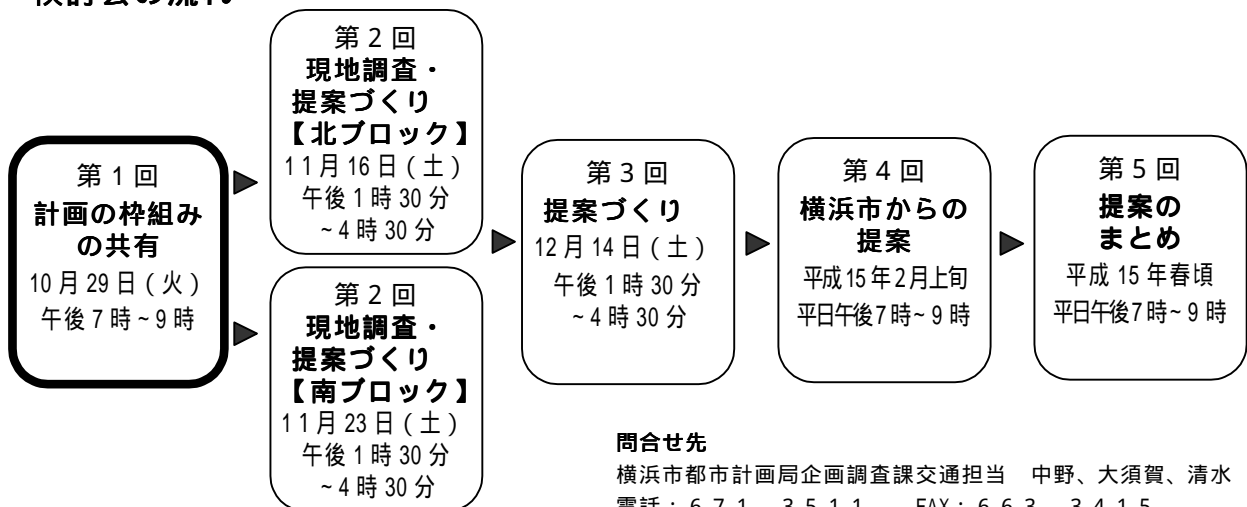
その後、計画にあたっての前提条件などについて質疑が行なわれ、グループに分かれて熱心な討議を行っていただきました。

### 【10月29日】のプログラム

1. 開会
2. 地下化跡地整備事業のあらましと検討会の役割
3. 鉄道跡地等整備の事例紹介
4. 計画づくりの手法について
5. これまでの成果について  
(懇談会の提言書等)
6. グループワークによる質問コーナー
7. 次回の予告
8. 閉会



### 検討会の流れ

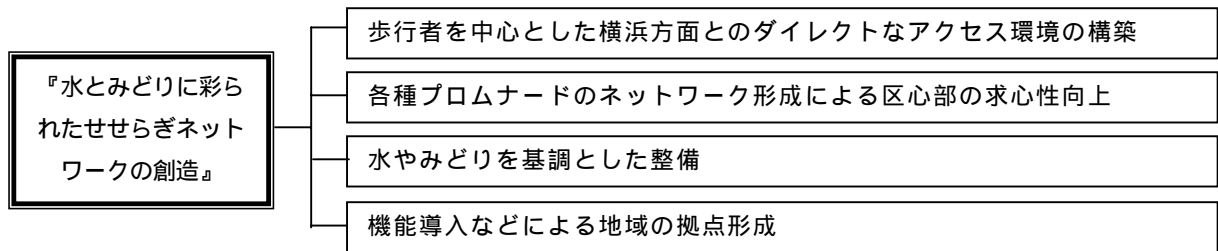


### 問合せ先

横浜市都市計画局企画調査課交通担当 中野、大須賀、清水  
電話：671-3511 FAX：663-3415

ご意見・ご提案についてはこちらまで  
eメール：tq-riyou@city.yokohama.jp

検討会は、平成10年3月に「東急東横線地下化上部利用懇談会」によりまとめられた「東急東横線地下化に伴う鉄道上部用地の利用に関する提言書」に基づき進めることを考えています。提言書において「整備の方針」は次のように表されています。



第1回検討会の後半は、グループに分かれて話し合いが行なわれました。これまでの経緯に対する質問や具体的な提案を多数いただきました。今後、現地調査等を行なっていたいただき、具体的な提案として煮詰めていただく予定です。ここでは、発言の一端をご紹介します。

#### 検討会でいただいたご意見・ご提案

##### 【全体の方針について】

- ・ 歴史、近隣の思い入れを形にしてほしい
- ・ 神奈川区民としての名所にしてほしい
- ・ 出来上がったあとのせせらぎや緑道を考えてシンプルなデザインが良い
- ・ 散歩できる、楽しいまち
- ・ 全体的に一貫したものを
- ・ 遊歩道整備に防災避難対策を



##### 【利用の提案】

- ・ 人が集まる憩いの場
- ・ 平川町公園とニッ谷公園をつなぐ
- ・ 青木浅間線の鉄橋を残してほしい
- ・ 市民参加で花を植える
- ・ 維持していくことを考えた検討が重要
- ・ 自転車でまわれるまちづくりを

##### 【こんな物や空間が必要】

- ・ 緑の道になれば良い
- ・ 緑を植えることで温度が下がる
- ・ 水が流れていけば良い
- ・ イベント・賑わいの場
- ・ 町内会館、生活拠点がほしい
- ・ 賑わいを呼ぶための商業施設はあっても良いのではないかと
- ・ 駐輪場、駐車場
- ・ 反町駅に人が集まるような空間をつくり、まちの魅力を上げる
- ・ 反町駅付近に地下道をつくってほしい
- ・ エレベーターの設置等バリアフリー対応を
- ・ 防犯のため、トンネルの出口に交番をつくってほしい

##### 【こんな点に注意が必要】

- ・ 安心して歩ける
- ・ せせらぎは子供が滑らないよう工夫してほしい
- ・ 沿線の家プライバシーが心配
- ・ 公園を造るのは良いが、犬の糞の後始末で困っている

この他、検討会の進め方について、十分な説明が必要、たっぷり議論をしたい、などの要望がありました。

創刊準備号で、検討会参加者以外の方々からも多数のご意見・ご提案をいただき、ありがとうございました。いただいたご意見・ご提案は、検討会の中で参考にさせていただきたいと思っております。今後ともよろしく願いいたします。